

第78回 国民スポーツ大会(旧:国体) 成年男子の部(先鋒～大将) 高知県予選会

1. 主催 高知県剣道連盟
2. 共催 (公財)高知県スポーツ協会
3. 日時 令和6年6月30日(日) 開会式 13:00～
【本戦は令和6年9月28日(土)～30日(月)】
4. 場所 高知県立武道館
【本戦は佐賀県】

5. 参加資格

(1) 高知県剣道連盟会員であって、本年度連盟会費納入者に限る。

(2) 出場年齢基準

※選手の年齢基準は、令和6年4月1日現在とする。

先鋒	平成11年4月2日以降～平成18年4月1日までに生まれた者
次鋒	昭和64年4月2日以降～平成11年4月1日までに生まれた者
中堅	昭和54年4月2日以降～昭和64年4月1日までに生まれた者
副将	昭和44年4月2日以降～昭和54年4月1日までに生まれた者
大将	昭和44年4月1日以前に生まれた者

(3) 出場する選手の段位、及び職業は制限しない。

※社会人、大学生については『国民スポーツ大会ふるさと選手制度』を活用することができる。

条件 ①居住地を示す現住所 ②勤務地 ③ふるさと

6. 国民スポーツ大会の選手選考について(付帯事項)

監督は選手が兼任することとなっているため、選手の中に最低1名は「公認資格」を有する必要がある。出場権利を得た者の中に「公認資格」取得者が1名もいなかった場合は、「公認資格」を有し且つ予選会に出場している者の中から「選手選考委員会」にて選考する。その選考順序は大將⇒副将⇒中堅⇒次鋒⇒先鋒とし、そのポジションで権利を得ていた者は代表からはずれる。

(注)「公認資格」とは、「社会体育指導員剣道」および「コーチングアシスタント」(スポーツリーダーから変更)の資格を取得し、スポーツ協会から認定を受けていることをいう。

7. 申し込み期日 令和6年6月21日(金) 必着

※申し込みは、各自が所属している地域または職域の各連盟からの申し込みとし、個人から直接の申し込みは受け付けない。

※現在、高知県以外に在住の者で、先鋒の部へ出場を希望する高知県出身の大学生は、高知県での出身高校の顧問または監督に連絡し、申し込みをすること。

8. 抽選会 高知県剣道連盟が行う。

9. 試合・審判および試合方法について

○全日本剣道連盟発布の主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルスが収束するまでの暫定的な試合方法)に記載の試合方法によって行う。

○試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り、勝敗の決するまで継続とする。

(ただし、参加者数によりリーグ戦となった場合は、この限りではない)

◎選手は面マスク(口および鼻を覆うもの)を着用、またはマウスシールドを装着すること。